



兵肢協会報

発行所

〒651-0062
神戸市中央区坂口通2丁目1-1
兵庫県福祉センター内

兵庫県肢体不自由児者協会

TEL 078-241-9907
FAX 078-241-9908
E-mail: hyoshikyo@nifty.com
URL: http://hyoshikyo.d.doool.jp



兵庫県肢体不自由児者協会
理事長 鄭 正 秀

兵庫県肢体不自由児者協会の さらなる充実と

私達の兵庫県肢体不自由児者協会は関係各位

の皆様方の暖かいご理解とご協力のもと活発に活動を続けております。また一般社会の皆様方の本会への心暖まるご支援に対しても深く感謝しております。50年を越える長い歴史を誇る本会をさらに発展させ充実した会にしなければならぬと思う今日この頃であります。このような状況のなか、本会の現状を考えた場合、今後いろいろと取り組まなければならない問題が山積しております。まず本会の活動が順調に開催されるのには一般社会の深いご理解が必要であり、賛助会員の皆様のご支援を欠かすことができません。昨年の賛助会員数は約1,000名でありましたが、一時に比べて減少傾向にあります。この要因は賛助会員がお亡くなりになられたり、あるいはご高齢の為に会員を辞退される場合が多いようです。新規会員を募る必要がありますが、経済情勢が厳しい昨今であり、新規会員数が伸び悩んでいるのが現実であります。これからも新規賛助会員を募るべく努力しなければならぬと思っております。

次に現在本会は青年部の皆さんの親睦を計り、お互いのコミュニケーションをより一層深め、さらに情報交換の場を提供する為に年間を通じて様々な行事を企画開催しております。年間を通じてのこれらの行事は関係者の皆様のご尽力により充実しており、参加された会員の皆様には満足されて、喜んで下さっているものと思っております。しかし最近では行事への参加者が固定化しつつあることが懸念されます。何らかの方法で本会の行事を改めてPRし、新しい参加者を募っていく必要があります。さらに障害程度の重度な青年会員でも参加したいと思えるように行事も工夫していく必要があります。皆様方のご協力およびご指導を切にお願い致します。

次に青年グループ会員およびその保護者の高齢化の問題がありま

す。青年会員およびその保護者の高齢化に伴い会員が施設入所をする為に本会が企画した行事に参加できなくなるケースが増えつつあります。このような会員の皆様に何らかの形で参加できるような行事を考えていく必要があります。そして本会を充実し、さらに活性化するために新規青年グループ会員の入会が必要であります。しかしこの数年新規の青年グループ会員の入会はありませんでしたが、来年度は4名の入会があります。非常に喜ばしいことだと思っております。昨年からは県内の高等部卒業生全員に学校を通じて入会案内を配布しており、今後も続けたいと思っております。

現在我が国の国家財政は極めて憂慮すべき状態にあり、それを健全化する見通しはたつていません。このような状況の中、福祉全般に対しての我が国の施策は次第に厳しくなりつつあります。障害者福祉に関しても例外ではありません。このような社会環境のなかでこれから肢体不自由児者が安心して毎日の生活を過ごせるように本会ではあらゆる方面から支援しなければいけません。その為にも本会の活動をさらに充実させ、本会が肢体不自由児者の皆様の心の拠り所となるように努力したいと思っております。今後関係各位の皆様のごさらなるご協力、ご支援としてご助言を頂戴たくお願いする次第であります。

肢体不自由児者協会は

- 一 肢体不自由児者の愛護思想の普及、療育等に関し必要な事業を行い、肢体不自由児者の福祉の増進を図ることを目的とし、そのために、
- 二 肢体不自由児者の愛護思想の普及
- 三 肢体不自由児者の療育相談及び更生相談
- 四 肢体不自由児者の教育の援護
- 五 肢体不自由児者の激励慰安
- 六 肢体不自由児者に関する刊行物等の発行及び斡旋
- 七 肢体不自由児者の福祉に関する調査及び研究
- 八 日本肢体不自由児者協会及び関係諸団体との連絡などを行っています。